

受賞者氏名	中野 久松	
所属	名誉教授(理工学部電気電子工学科)	
受賞年月日	2023年10月31日	
国内・国外	国外(マレーシア)	
授与機関等名称	アンテナ伝播国際シンポジウム(ISAP)	
受賞名	プレナリー講演者感謝賞	
受賞(研究)内容詳細	<p>論文題名  “Radiation Field from a Metaloop Antenna with a Traveling Wave” 和訳「進行波を有するメタループアンテナからの放射界」</p> <p>時計の秒針の動きは、朝も夜も同じであり、右回転です。朝に右回転し、夜に左回転する秒針にはなっていません。似たことがこれまでの古い型のアンテナについても言えます。ある場合において右回転の電波を出し、別の場合において左回転の電波を出すようなアンテナはありませんでした。つまり、古い型のアンテナから出る電波の回転は、特別な工夫をしない限り、右回転または左回転のいずれか1つに限られていました。</p> <p>この限界を超えるために、今回、新しい原理を用い、「アンテナ1個であっても、場合に応じて、右回転と左回転の電波を放射できる」ようにしました。発表論文は、この新しい型のアンテナについての理論を述べています。「電波は、特別な状態において、これまでの2倍の強度を持つ」ことも明らかになりました。</p> <p>アンテナは情報通信化社会の要となっています。自動車ナビゲーション装置、スマートフォン、買い物や乗り物用の電子カードなどを分解すると、小さなアンテナが見つかります。自動車ナビでは、人工衛星からの電波をアンテナで受けて、現在の位置を割り出します。この電波は回転しながら進みます。回転する電波の有効性は、すでに学術上から判明しています。今回の新しいアンテナは、自動車ナビに限らず、人工衛星を利用した通信に広く応用できます。たとえば、防災通信などへの応用。本アンテナは、その優れた能力から、情報通信の高度化に貢献するものとして期待されています。</p>	

受賞者氏名	中野 久松	
所属	名誉教授(理工学部電気電子工学科)	
受賞年月日	2023年11月3日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	内閣府	
受賞名	瑞宝中綬章	
受賞(研究)内容詳細	<p>内閣府ホームページによれば、瑞宝中綬章は、公務等に長年にわたり従事し、成績を挙げた方に授与される勲章です。</p> <p>勲章の候補者は、各府省の大臣などから内閣総理大臣に推薦され、内閣府賞勲局での審査を経て、閣議決定の後、天皇陛下の御裁可を得て発令されます。受章者は勲章を着用し、天皇陛下に拝謁します。</p> <div data-bbox="657 817 1257 1411" data-label="Image"> </div> <p>出典：  <a href="http://cao.go.jp">内閣府ホームページ (cao.go.jp)</a> 検索：叙勲-&gt;<a href="#">日本の勲章・褒章</a>  <a href="#">勲章のはなし 国が功労を表彰するということ (政府広報オンライン)</a>  <a href="#">内閣府「勲章の種類 (瑞宝章)」</a>  <a href="https://www8.cao.go.jp/shokun/shurui-juyotaisho-kunsho/zuihosho.html">https://www8.cao.go.jp/shokun/shurui-juyotaisho-kunsho/zuihosho.html</a></p>	